



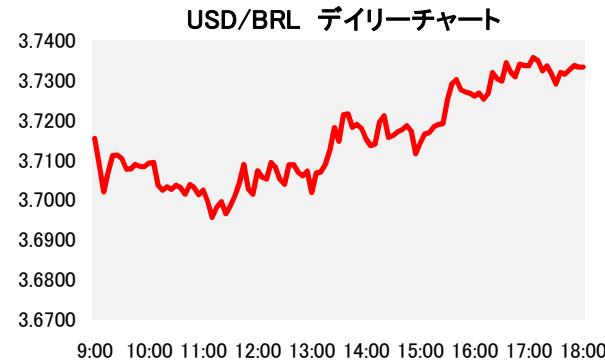
Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

			12月28日	1月2日	1月3日	1月4日	1月7日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.8760	3.7870	3.7590	3.7150	3.7330	+0.0180
	BRL/JPY	Spot	28.480	28.820	28.66	29.20	29.10	-0.10
	EUR/USD	Spot	1.1446	1.1344	1.1394	1.1399	1.1478	+0.0079
	USD/JPY	Spot	110.36	109.11	107.74	108.50	108.65	+0.15
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.456	6.429	6.435	6.451	6.457	+0.006
	Future	1Year(p.a.)	6.553	6.457	6.495	6.527	6.590	+0.063
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.284	3.235	3.256	3.274	3.332	+0.058
	USD	1Year(p.a.)	3.520	3.450	3.460	3.509	3.563	+0.054
株式	Bovespa指数		87,887.25	91,012.31	91,564.25	91,840.81	91,699.06	-141.75
CDS	CDS Brazil 5y		210.48	205.58	202.68	191.96	186.51	-5.45
商品	CRB指数		170.966	170.390	171.552	173.355	174.635	+1.28

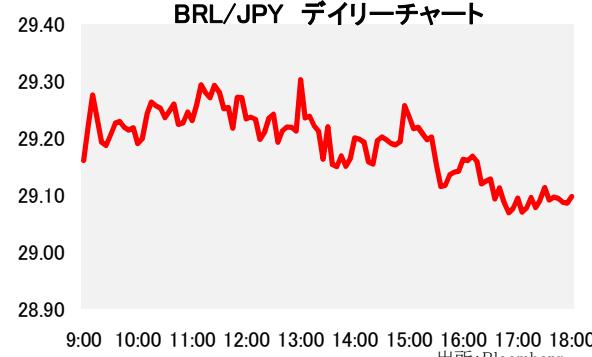
* これらはインターバンク市場等における「**ブラジル**市場終了時のインデイケーション」です。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要經濟指標



3.要人コメント

ボスティック 米アトランタ連銀総裁	世界経済減速を受けて、今年の利上げ回数は1回にとどまる可能性がある
----------------------	-----------------------------------



4. トピックス

- ・本日のレアルは3.7180で寄り付いた。先週4日に発表された米雇用統計を受けたリスクオン姿勢が続く中、レアルは堅調に推移。正午前に日中高値3.6920を付けた。午後に入ると利益確定と思しき動きからレアルは下落するも、7-8日に中国にて実施される米国通商協議の結果を前に国外市場の様子見姿勢も強まる中、下落幅は限られた。取引終盤に日中安値3.7370を付け、結局3.7330でクローズした。
 - ・7日(月)発表のブラジル中銀アナリストによる経済成長率予想は、2018年が1.30%で据え置かれ、2019年は2.55%から2.53%へ下方修正修正された。インフレ率予想は2018年は3.69%、2019年は4.01%でそれぞれ据え置かれた。年末の為替レートは2019年は3.80、2020年も3.80でそれぞれ据え置かれた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の颁布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。利用に際しては、すべてのお客様御自身で、判断・決定下さいよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は告示なしに変更することがあります。また、当行の、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。